

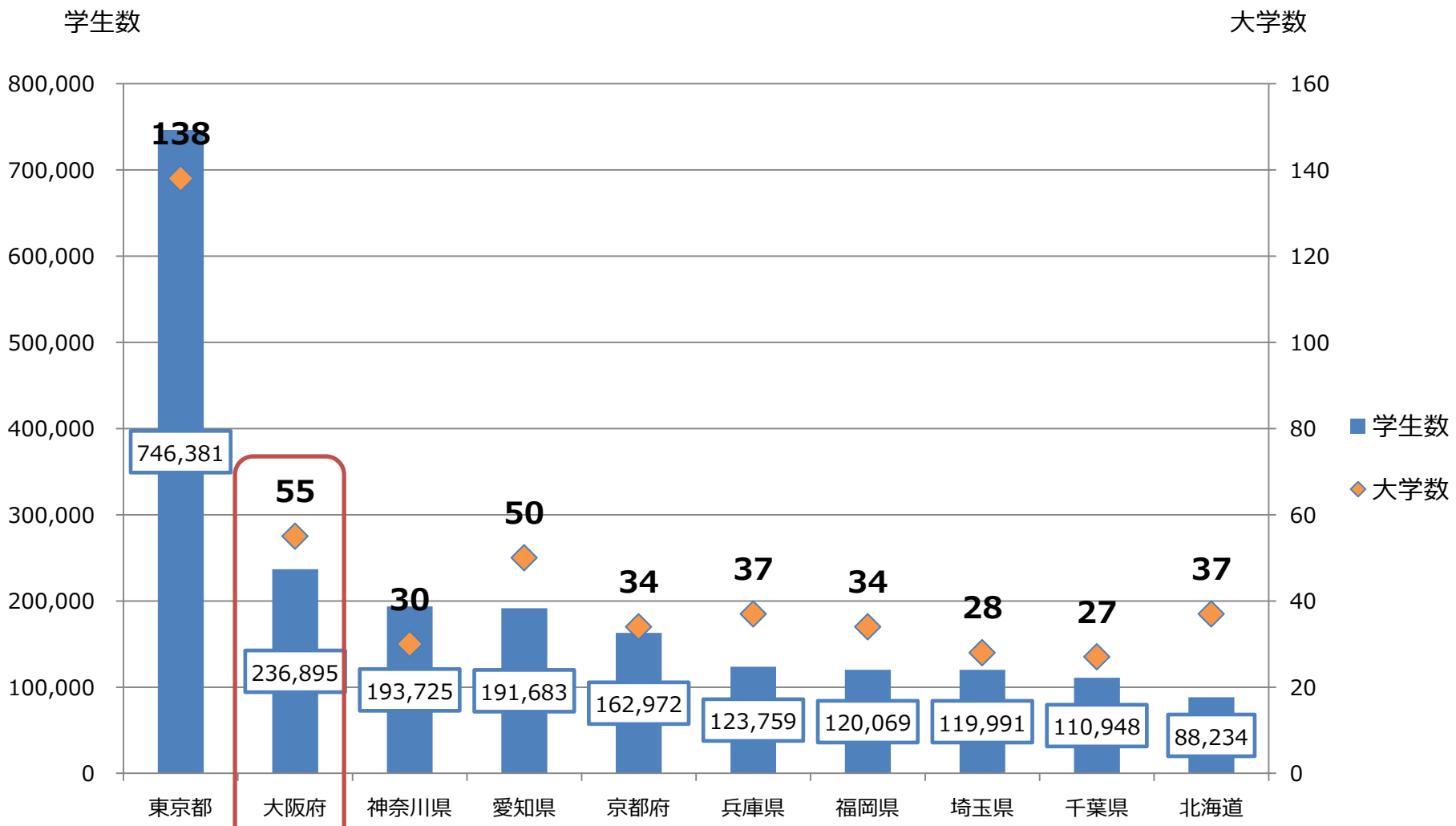
② 學術・研究

②学術・研究

- ・ 国内有数の大学数、学生数 …… 3
- ・ 盛んな研究・開発活動 …… 4
- ・ 大学・研究機関の集積 …… 5
- ・ うめきた 2 期 …… 9
- ・ 彩都ライフサイエンスパーク …… 1 0
- ・ 北大阪健康医療都市（健都） …… 1 1
- ・ 熊取アトムサイエンスパーク構想 …… 1 3
- ・ 大学・研究機関の広域連携の推進 …… 1 4

国内有数の大学数、学生数

□都道府県学生数上位10都道府県による比較



文部科学省「平成28年度学校基本調査（速報値）」を基に作成

□特許新整数、特許登録数について

特許申請数上位10都道府県による比較

順位	都道府県別	2015年
1	東京	132,521
2	大阪	33,148
3	愛知	28,277
4	神奈川県	15,152
5	京都	8,614
6	兵庫	5,711
7	静岡	3,710
8	埼玉	3,545
9	広島	2,449
10	福岡	2,097

特許登録数上位10都道府県による比較

順位	都道府県別	2015年
1	東京	76,159
2	愛知	16,478
3	大阪	16,238
4	神奈川県	10,185
5	京都	4,813
6	兵庫	3,398
7	静岡	1,991
8	埼玉	1,646
9	広島	1,313
10	茨城	1,166

京都大学

<基礎データ>

名称	国立大学法人 京都大学		設立	1887年
学生数	22,657人	教員数	2,767人	
キャンパス	【吉田キャンパス】 京都市左京区吉田本町			
	【宇治キャンパス】 京都府宇治市五ヶ庄			
	【桂キャンパス】 京都市西京区京都大学桂			
学部	10 (総合人間、文、教育、法、経済、理、医、薬、工、農)			
研究科	14 (文学、教育学、法学、経済学、理学、医学、薬学、工学、農学、人間・環境学、エネルギー科学、アジア・アフリカ地域、情報学、生命科学)			

平成28年5月時点

<沿革>

- 1887年 京都帝国大学
- 1949年 京都大学
- 2004年 国立大学法人 京都大学

京都大学HPを基に作成

大阪大学

<基礎データ>

名称	国立大学法人 大阪大学		設立	1931年
学生数	23,371人	教員数	3,181人	
キャンパス	【豊中キャンパス】 豊中市待兼山町			
	【吹田キャンパス】 吹田市山田丘、茨木市美穂ヶ丘			
	【箕面キャンパス】 箕面市粟生間谷東			
学部	11 (文、人間科学、外国語、法、経済、理、医、歯、薬、工、基礎工)			
研究科	10 (文学、人間科学、法学、経済学、理学、医学、歯学、薬学、工学、基礎工学)			

学生数は平成28年5月時点
教員数は平成27年5月時点

<沿革>

- 1931年 大阪帝国大学
- 1949年 大阪大学
- 2004年 国立大学法人 大阪大学
- 2007年 大阪外国語大学と統合

大阪大学HPを基に作成

神戸大学

<基礎データ>

名称	国立大学法人 神戸大学		設立	1902年
学生数	16,029人	教員数	1,305人	
キャンパス	【六甲台キャンパス】 神戸市灘区六甲台町1-1 ほか			
	【楠キャンパス】 神戸市中央区楠町7丁目5-1 ほか			
	【名谷キャンパス】 神戸市須磨区友が丘7丁目10-2			
	【深江キャンパス】 神戸市東灘区深江南町5丁目1-1 ほか			
学部	11 (文、国際文化、発達科学、法、経済、経営、理、医、工、農、海事科)			
研究科	15 (人文学、国際文化学、人間発達環境学、法学、経済学、経営学、理学、医学、保健学、工学、システム情報学、農学、海事科学、国際協力、科学技術イノベーション)			

平成28年5月時点

<沿革>

- 1902年 神戸高等商業学校
- 1929年 神戸商業大学
- 1949年 神戸大学
- 2003年 神戸商船大学と統合
- 2004年 国立大学法人 神戸大学

神戸大学HPを基に作成

和歌山大学

<基礎データ>

名称	国立大学法人 和歌山大学		設立	1875年
学生数	4,575人	教員数	296人	
キャンパス	和歌山県和歌山市栄谷930			
学部	4 (教育、経済、システム工学、観光)			
研究科	4 (教育学、経済学、システム工学、観光学)			

学生数は平成28年5月時点
教員数は平成27年9月時点

<沿革>

- 1875年 和歌山県師範学校
- 1922年 和歌山高等商業学校
- 1949年 和歌山大学
- 2004年 国立大学法人 和歌山大学

和歌山大学HPを基に作成

大阪府立大学

<基礎データ>

名称	公立大学法人 大阪府立大学		設立	1883年
学生数	7,746人	教員数	646人	
キャンパス	【中百舌鳥キャンパス】 堺市中区学園町1番1号			
	【羽曳野キャンパス】 羽曳野市はびきの3丁目7番30号			
	【りんくうキャンパス】 泉佐野市りんくう往来北1番地の58			
学部・学域	学域 4 (現代システム科、工、生命環境科、 地域保健)			
	学部 7 (工、生命環境科、理、経済、人間社 会、看護、総合リハビリテーション)			
研究科	7 (工学、生命環境科学、理学系、経済学、人 間社会システム科学、看護学、総合リハビリテーシ ョン学)			

平成28年5月時点

<沿革>

- 1883年 獣医学講習所
- 1949年 浪速大学
- 1955年 大阪府立大学に改名
- 2005年 大阪女子大学、大阪府立看護大学と統合
公立大学法人 大阪府立大学

大阪府立大学HPを基に作成

大阪市立大学

<基礎データ>

名称	公立大学法人 大阪市立大学		設立	1880年
学生数	8,279人	教員数	711人	
キャンパス	【杉本キャンパス】 大阪市住吉区杉本3-3-138			
	【阿倍野キャンパス】 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 ほか			
学部	8 (商、経、法、文、理、工、医、生活科学)			
研究科	10 (経済学、経営学、法学、文学、理学、工学、 医学、看護学、生活科学、創造都市)			

平成28年5月時点

<沿革>

- 1880年 大阪商業講習所
- 1889年 市立大阪商業学校へ発展
- 1901年 市立大阪高等商業学校へ昇格
- 1928年 大阪商科大学
- 1949年 大阪市立大学
- 1955年 大阪市立医科大学を編入
- 2006年 公立大学法人 大阪市立大学

大阪市立大学HPを基に作成

主な研究機関

研究所名	所在地	主な研究内容
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 医薬基盤研究所	茨木市	難病治療、新規ワクチンなど
国立循環器病研究センター	吹田市	循環器病（主に脳卒中、心臓病）に関する診断・治療、調査・研究
理化学研究所 生命システム研究センター	吹田市	再生医療
理化学研究所 多細胞システム形成研究センター	神戸市 中央区	再生医療
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 関西センター	池田市	リチウムイオン電池、医療技術（診断機器等）など
国立研究開発法人 量子科学技術開発研究機構 関西光科学研究所	京都府 木津川市	高強度レーザーの技術開発およびその応用研究
国立研究開発法人 情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所	京都府 精華町	ユニバーサルコミュニケーション技術（遠隔医療等）
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	羽曳野市 寝屋川市 岬町	府域の環境保全に係る調査研究、農林水産及び食品産業に係る調査研究
地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所	和泉市	金属材料、加工、繊維等の研究および中小企業の研究支援
地方独立行政法人 大阪市立工業研究所	大阪市 城東区	化学、高分子、バイオ等の研究および中小企業の研究支援
京都大学原子炉実験所	熊取町	核エネルギーと放射線の利用に関する研究・教育（BNCT等）



うめきた2期【再掲】

- うめきた地区は、「グランドデザイン・大阪」（大阪府・大阪市、2012年（平成24年）6月策定）や「国家戦略特区提案」（大阪府・大阪市、2013年（平成25年）9月提出）で位置づけられた、関西の発展を牽引するリーディングプロジェクトである。
- うめきた2期（16ha）のまちづくりでは、民間提案募集とあわせて、以下の基盤整備事業を進めている。



2期区域のまちづくりの目標 「みどり」と「イノベーション」の融合拠点

世界の人々を惹きつける比類なき魅力を備えた「みどり」

- まち全体を包み込む「みどり」がここにしかない新しい都市景観を創出し、多様な活動、新しい価値を生み出す源となり、世界の人々を惹きつける。

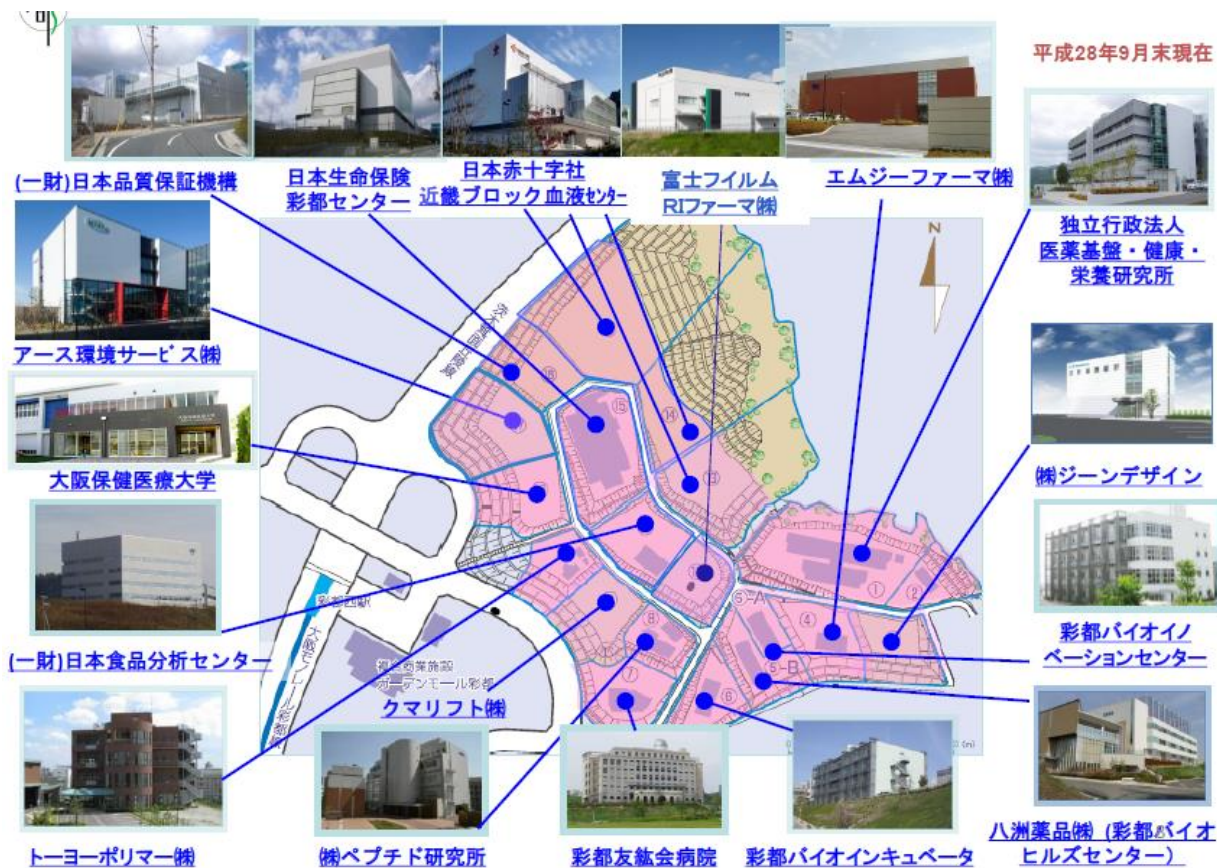
新たな国際競争力を獲得し、世界をリードする「イノベーション」の拠点

- 世界からの人材、技術を集積・交流させ、新しい産業・技術・知財を創造することで新たな国際競争力を獲得し、我が国の成長エンジンとして世界をリードする「イノベーション」の拠点となる。
- 「みどり」が人間の創造性を刺激する環境を創出し、世界からその環境を求める人材や技術、資本を集積させる。
- 「みどり」が創り出す魅力ある空間と、関西の力を結集させた中核機能とが融合し、世界中から訪れる人々に新たな知の交流を提供する。

出典：「うめきた2期区域まちづくりの方針」

彩都ライフサイエンスパーク

- 大阪北部地域におけるバイオクラスター形成の中核を担うエリアとして、バイオ・医薬・食品・コスメ・ヘルスケア等をはじめとする様々なライフサイエンス分野の研究・技術開発機能等を持つ施設並びにこれらに付随する関連施設（研究開発に伴う製品試作機能等を含む）のための一大拠点を形成している。



【彩都周辺の主な大学・研究機関等】

大阪大学、大阪大学医学部附属病院、国立循環器病研究センター、大阪バイオサイエンス研究所、関西大学、産業技術総合研究所 関西センター など

健都（北大阪健康医療都市）①【再掲】

- 健都（北大阪健康医療都市）では、2018年度（平成30年度）を目途に国立循環器病研究センターが同地へ移転し、国立循環器病研究センターを中心として、市立吹田市民病院も移転、医療・健康関連の企業・研究機関等を誘致し、国際級の複合医療産業拠点（医療クラスター）の形成をめざしている。

国立循環器病研究センター



時期	内容
平成27年度（2015年度）	実施設計
平成28年度（2016年度） ～平成31年（2019）夏	建設工事
平成31年（2019）7月	目途に完成

市立吹田市民病院



時期	内容
平成27年度（2015年度）	実施設計
平成28年度（2016年度）	建設工事着手
平成30年度（2018年度）	開院予定

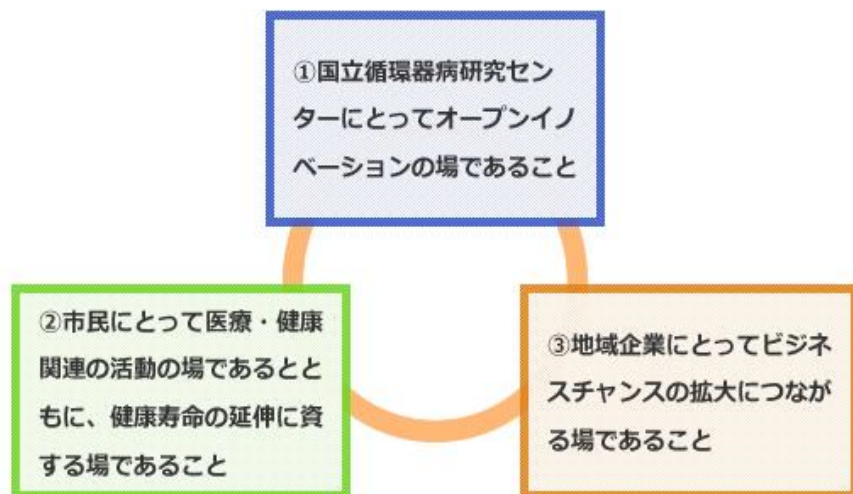
出典：健都HPを基に作成

健都（北大阪健康医療都市）②【再掲】

- 国立循環器病研究センター移転用地に隣接する健都イノベーションパーク（摂津市千里丘新町）は、国立循環器病研究センターを中心として、医療及び健康関連の研究機関や企業等が集積する国際級の複合医療産業拠点（医療クラスター）の形成を図るため、企業や大学の研究機関、サテライトオフィス等の進出用地として位置付けている。

健都イノベーションパークについて

健都イノベーションパークの利用に向けた3つの基本方針



■スケジュール

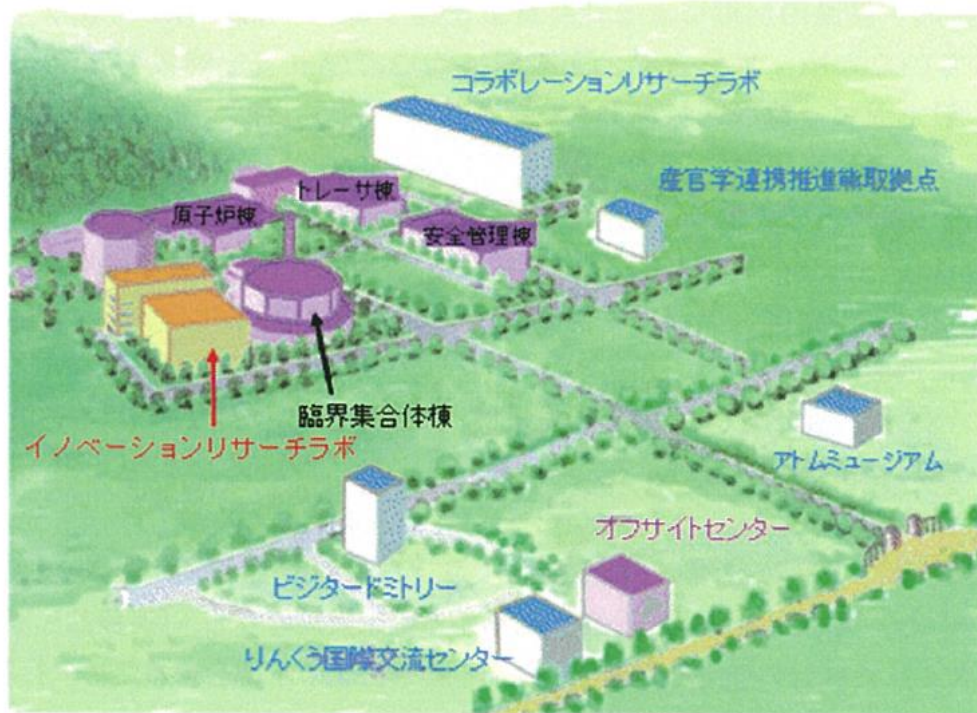
時期	内容
平成26年度（2014年度）	イノベーションパークの基本計画を策定
平成27年度（2015年度）	国立循環器病研究センター、大阪府、吹田市、摂津市等で「国循を核とした医療クラスター推進協議会」を立ち上げ募集条件等の検討
平成28年度（2016年度）	事業者募集（予定）

出典：健都HPを基に作成

熊取アトムサイエンスパーク構想

- 熊取町に立地する京都大学原子炉実験所では、1974年（昭和49年）から中性子を利用したがんの治療法、BNCT※の研究を実施。
- 京都大学原子炉実験所の将来構想「くまとりサイエンスパーク構想」は、人類社会と地域環境に調和した原子力の平和利用をめざして「アトムサイエンスコンソーシアム」を形成し、熊取キャンパスを地域に根ざし、世界に広がる科学の郷「くまとりサイエンスパーク」へと進化させることをめざすのもの。
- 「熊取アトムサイエンスパーク構想」は、「くまとりサイエンスパーク構想」を地域共生の観点から発展させた構想で、京都大学、大阪府、熊取町の三者でとりまとめ（2007年（平成19年）1月）。

BNCT※・・・Boron Neutron Capture Therapy（ホウ素中性子捕捉療法のこと、最先端のがん治療法）



出典：「熊取アトムサイエンスパーク構想」の
今後の推進に向けて（H27.3 熊取町）

【報告書】地域における大学のあり方

(2015年(平成27年)12月 関西経済連合会)について

- 進学・就職の両面にかかわり、知の拠点として地域の発展に貢献する大学のあり方についてアジア太平洋研究所(APIR)と共同で調査・研究を行い、2015年(平成27年)12月に報告書「地域における大学のあり方」をとりまとめ。

「地域における大学のあり方」の概要

① 人の流れを変える大学に向けた提案

● 特徴的な教育・研究の推進と大学のブランド力向上

地域特性と関連する研究や強みをもつ分野における優れた事業を行い、海外も含めて広く発信する

(例)滋賀大学：日本初 データサイエンス学部設置
福井大学：新聞社OBを初代広報室長に起用し広報体制を強化

● 高大接続による進路意識の醸成

高校と大学が協力して主体的な学びの基礎を育成する機会を通じて、大学教育の意義を体感し、偏差値によらない目的意識を持った大学選択への進学意識を醸成する

(例)兵庫県立大学：県教育委員会と協定を結び、高校教育と連携したフィールド活動やセミナー等を実施
福井大学：スーパーグローバルハイスクールへの出前授業等高大接続を推進

● 長期間の課題解決型学習などの導入

学生が地域と主体的かつ長期に関わる環境を整えることで、地域への愛着を育み、地域で働く意欲を高める

(例)和歌山大学：地域が抱える課題を学生が調査する「地域インターンシップ」を実施

● 地元企業訪問ツアーなどの就職支援の実施

大学が日常的に地域の企業とつながりを持ち、学生に対して丁寧なマッチングによる地元企業の情報提供等の就職支援を行う

(例)兵庫県立大学：兵庫工業会と連携し「学生のための県内ものづくり企業見学会」を開催
福井大学：学生に対するきめ細かい支援により高い地元就職率・低い離職率を実現

② 地域の発展に貢献する大学に向けた提案

● 産業活動を支える人材の育成

地元企業の継続的な活動を支える人材の育成を通じて、地域の発展に貢献する

(例)鳥取大学：医療機器開発企業の技術者を附属病院などへ受け入れ、プロジェクトの組成をめざす医療機器開発人材育成共学講座を実施

● 自治体・大学・NPO等の強みを生かす役割分担の実施

地域の発展のためには、大学のみならず地域が一体となり産業振興や地域課題の解決に取り組み、大学は地域のシンクタンク機能を担う

(例)滋賀大学：自治体やNPO職員の地域政策立案能力の向上をはかる「地域活性化プランナー学び直し塾」を開催

③ 環境変化に対応する大学に向けた提案

● 広域大学化の推進

「関西広域大学」といった連合体で大学間連携を調整・促進する。各大学の専門家や研究施設などの知見や資源を相互に活用することで、各大学の強みが生かされるとともに弱みが補完され、総合力が向上する